

# ちょこつとマーケット

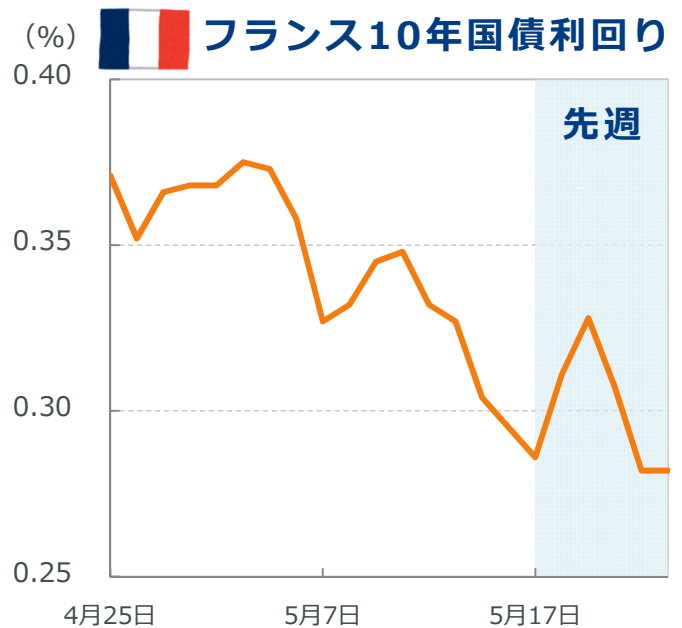
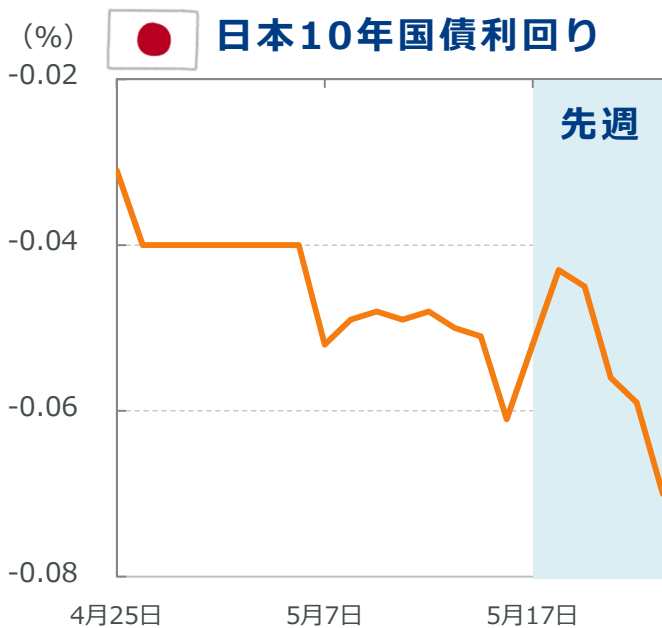
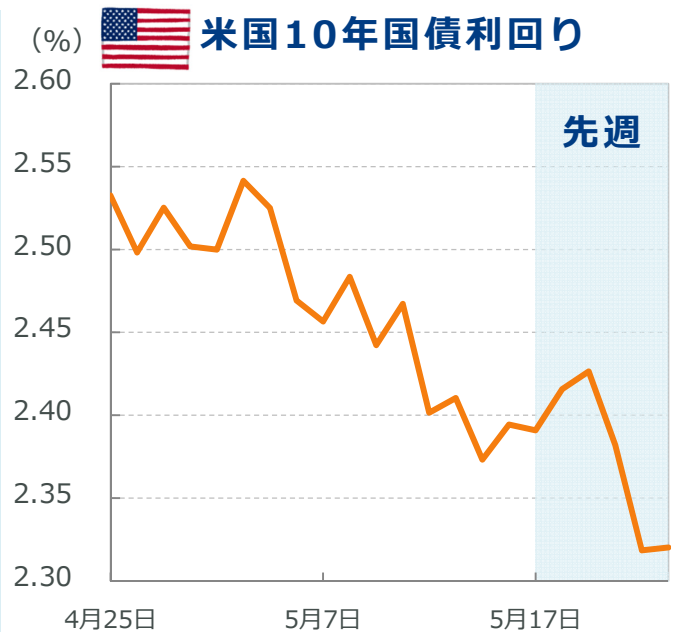
## (先進国国債利回り・為替)

### POINT 先進国国債利回り

【2019年5月20日～2019年5月24日】

#### 国債利回りは一段と低下

- ◆ 米中通商交渉が事実上物別れに終わり企業業績への悪影響が意識されたことや、英国のEU離脱を巡る不確実性の高まりなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まりました。
- ◆ 安全資産とされる国債は買われ、米国長期金利は一時2.29%と2017年10月以来の水準まで低下しました。



(注1) データは2019年4月25日から2019年5月24日(日次)。

(注2) 2019年4月29日～2019年5月6日の日本の債券市場はゴールデンウィークのため休場。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

# ちよこつとマーケット

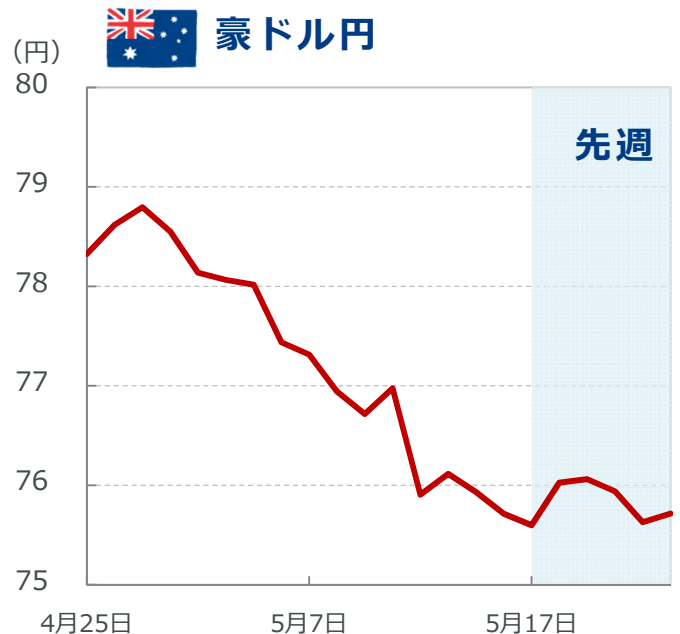
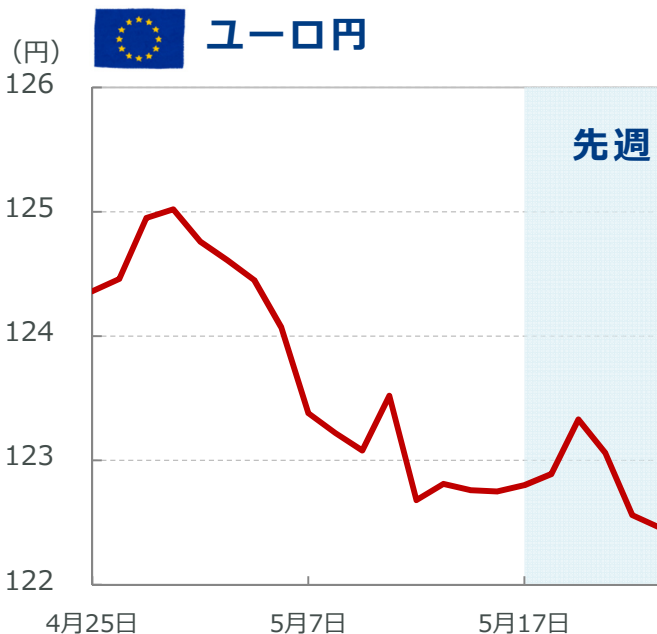
## (先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年5月20日～2019年5月24日】

### リスクオフの円買い続く

- ◆米政権による華為技術（ファーウェイ）の禁輸措置検討報道が意識されるなど、米中貿易交渉を巡り投資家のリスクセンチメントが改善しにくい環境が続き円が対主要通貨で上昇しました。
- ◆一方、豪ドルは5月18日の総選挙で市場予想を覆して与党・保守連合が勝利したことを受けて買い戻しの動きが広がり、円は対豪ドルでは横ばいでした。



(注1) データは2019年4月25日から2019年5月24日（日次）。

(注2) 個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成